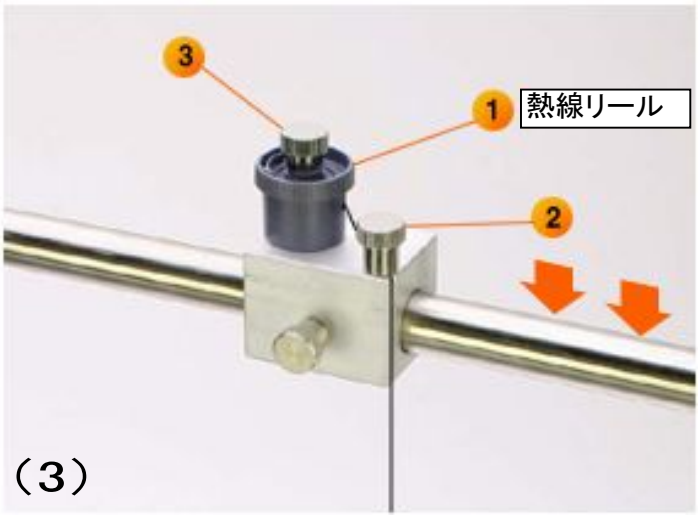
# ＨＣＭ－２Ｓ 付属品リスト

1. ＨＣＭ－２Ｓ 本体
2. 支持台
3. ニクロム線リール取付ブロック
4. フットスイッチ（別売）
5. 直角台
6. 角度台
7. 分度器
8. 取扱説明書

# Machine Setting

写真1の本体側面の支持台固定ブラケットのつまみを緩めます。
写真2の様に支持台を本体側面より差し込み、ツマミを締め固定します。



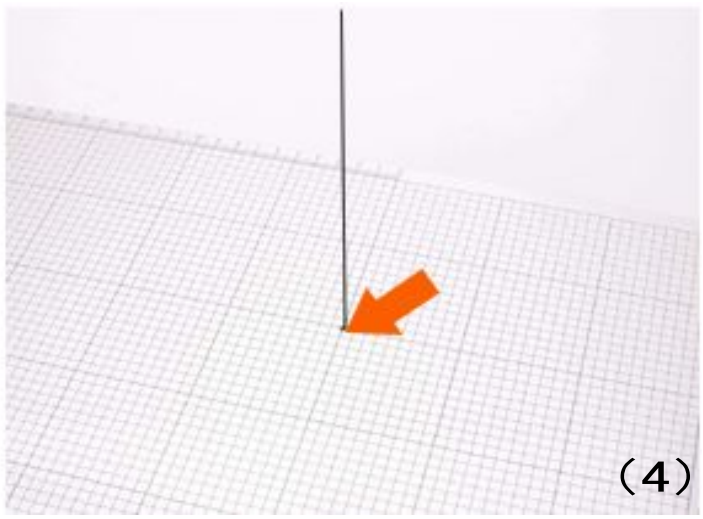



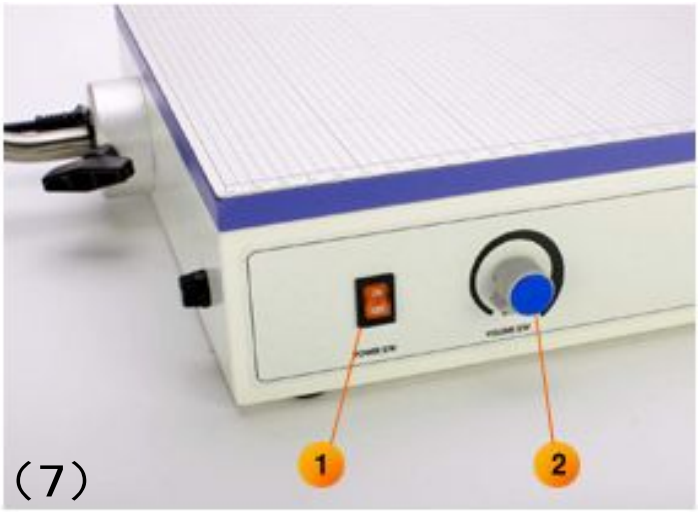
写真3の様にニクロム線リールからニクロム線を引き出し、矢印のテーブル中央のニクロム線差込穴に通します。

写真5の様に、本体底面のニクロム線固定ツマミにニクロム線をはさみ、固定します。

写真3の矢印の様に支持台を下に押しながら、ニクロム線を固定すると、適正なニクロム線のテンションになります。

これで機械のセッティングは完了です。写真6

# 基本操作

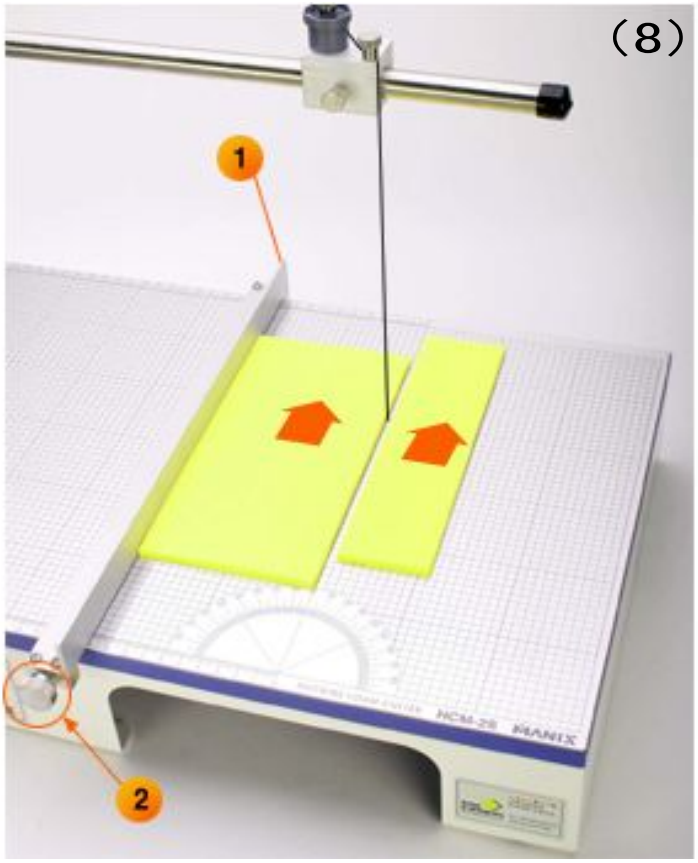


（7）

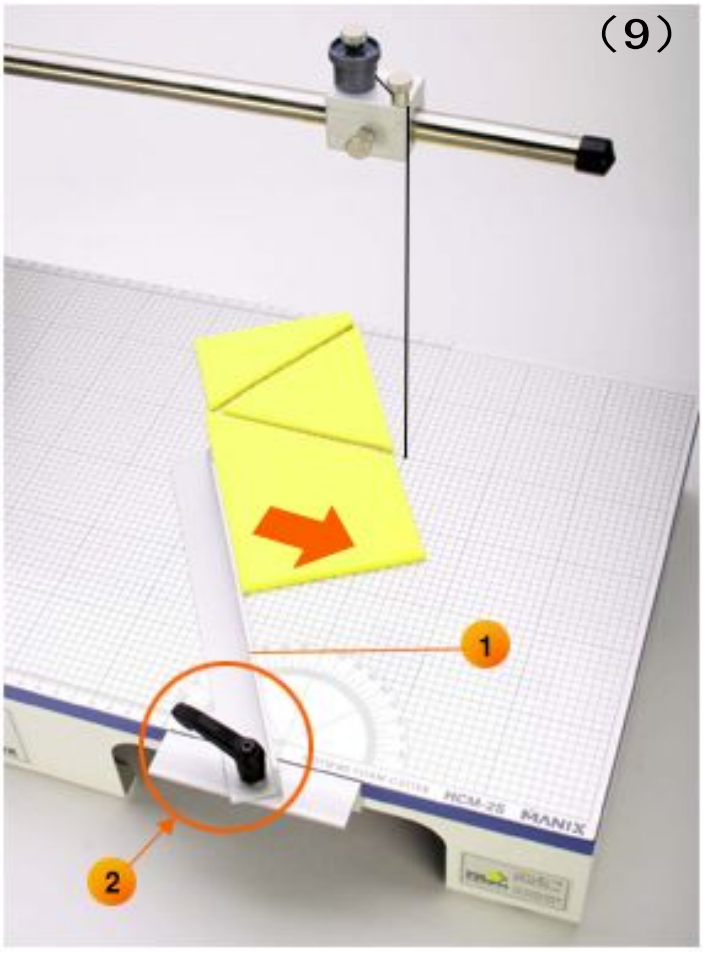
写真7の①は電源スイッチです。

写真7の②は温度調節機能です。 温度調節幅が広いので、多種なスチロール材や多様な切断が可能です。

## 直線切断と角度切断



（8）

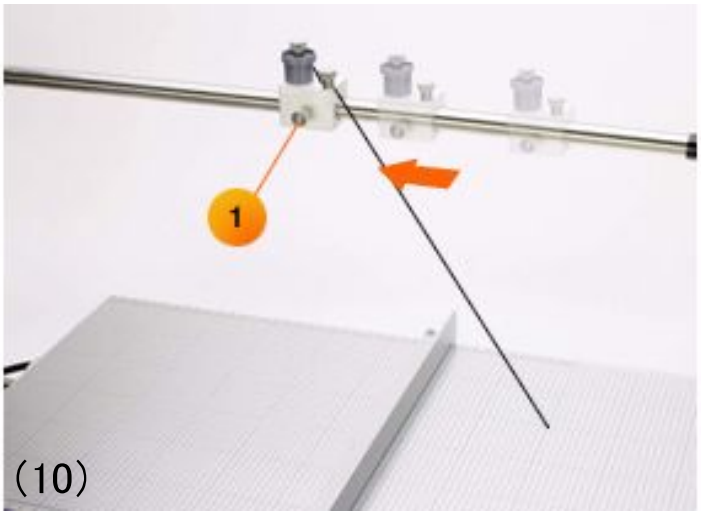


（9）

写真8の①が直角台です。 スチロール材の直角の切断に使用します。 切断したい幅に合わせ、②のツマミで直角台を固定し、直角台に沿ってスチロール材を切断していきます。

写真9の①が角度台です。テーブルの目盛で角度を合わせ、②のツマミで固定します。角度台にスチロール材を合わせ、角度台ごと矢印の方向に動かし、スチロール材を熱線に当てて切断していきます。

## ニクロム線の傾斜を使用しての角度切断



（10）

（11）

写真10・17ではニクロム線の傾斜を利用して、スチロール材の角度切断をしています。

写真16の様にニクロム線を左右にずらし、分度器をあて角度を決めて固定します。
向かって左に90°～45°、右に90°～30°の傾斜が可能です。

写真はありませんが、HCM-2Sは支持台を前後に傾斜させる事も可能ですので、様々な条件での角度切断が可能です。

## 自由切断

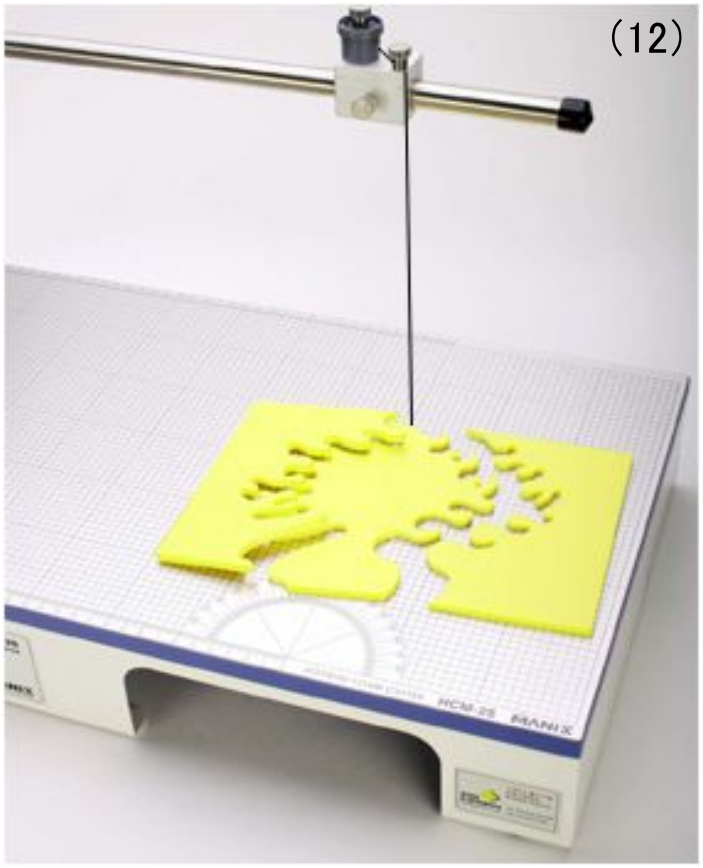

（12）

写真12の様に、切断ガイド等を使わずに切断する事も可能です。
スチロール材に下書きをするなどして、自在にスチロールを動かし切断します。

# 別売品

替ニクロム線リール　￥1，050−

No.431　フットスイッチ　　￥4，725−

セッティングは簡単です。 機械本体後部の電源挿入口にフットスイッチから出ているコードの片方を挿入し、もう片方のACコンセントを100V電源に挿入します。 フットスイッチを押すと電源が入り離すと電源が切れます。